WS016SH　はじめにお読みください

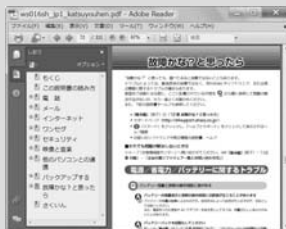
Ultra Mobile

WILLCOM **D4**

電話でのお問い合せの前に、ステップ

マニュアルで調べよう!

使い方がわからないときやトラブルの対策方法を知りたいときは、まずマニュアルを見てみましょう。

●取扱説明書　基本編（別冊）　**●取扱説明書　活用編（PDF）**

『**はじめにお読みください**』（本書）
25ページ

ホームページで調べよう!

インターネットに接続している場合、シャープやウィルコムのD4サポートページに情報が載っていないか見てみましょう。

● シャープD4ホームページ
http://www.sharp.co.jp/d4/

● シャープD4サポートページ
http://d4support.sharp.co.jp/

● ウィルコムホームページ
http://www.willcom-inc.com/

1、2をお試しください。

電話で問い合わせよう!

マニュアルやホームページで解決できなかったときは、
電話で問い合わせてみましょう。

● 操作方法などがわからないときは

シャープ「お客様相談センター」へ

0120-606-512

携帯電話・PHSからもかけられます。

受付時間:**月曜～土曜　9:00～18:00**
(日・祝日および年末・年始、当社の休業日は除く)

付属ソフトのお問い合わせ

『**取扱説明書　基本編**』(別冊)　111ページ

● 株式会社ウィルコムのサービスに関するお問い合わせは

ウィルコムサービスセンターへ

●ご利用のお申し込み・お問い合わせ(無料)

ウィルコムの電話から ……………………………(局番なしの) 116

一般加入電話・携帯電話などから …0120-921-156

受付時間:**9:00～19:00**(日・祝日を除く)

●データ通信に関するお問い合わせ(無料)

ウィルコムの電話から ……………………………(局番なしの) 157

一般加入電話・携帯電話などから …0120-921-157

受付時間:**9:00～19:00**(日・祝日も受付)

修理に関するお問い合わせ

『**取扱説明書　基本編**』(別冊)　170ページ

ご使用になる前によくお読みください

この製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障や不具合がありましたら、お買いあげの販売店、またはウィルコムサービスセンターまでご連絡ください。
付属の「保証書」の定めるところによって修理を行います。

ご使用前のおことわり

- 付属の説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
付属の説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 停電・電力線上のノイズなどの外部要因、または天災・原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力によりお客様または第三者が受けられた損害（データ損失、その他の直接・間接の損害）、またはそれらにより生じた故障もしくは不具合については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 当社は、この製品においてソフトウェアを使用された結果に関して、いかなる保証も致しかねますのであらかじめご了承ください。
なお、ソフトウェアのご使用に際しては、そのソフトウェアの提供者の使用条件が明示されているときは、必ずそれらの使用条件をご確認ください。
- この製品は、使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
重要な内容は、必ず microSD カード、書き込み可能な CD や DVD、または外付けハードディスクなどの記録媒体に記録し保管してください。
- この製品には、防水機能はありません。水をかけないでください。
製品本体、バッテリーパック、AC アダプターなどは防水仕様ではありません。
風呂場など湿気の多い場所や、雨などがかかるところでのご使用はおやめください。
また、汗などの湿気により内部が腐食し故障となる場合もあります。
調査の結果、これらの水漏れによる故障と判断した場合は、保証対象外となり修理ができないことがありますので、あらかじめご了承願います。
なお、保証対象外となるため、修理ができる場合でも有料修理となります。
- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

- **この製品にインストールまたは付属のソフトウェアのご使用条件（取扱説明書など）もあわせてお読みください。**
- **「取扱説明書 基本編」の巻頭「安全にお使いいただくために」には、この製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。内容をよくお読みになったうえで、この製品をお使いください。**

この製品をご使用になった場合は、これらの使用条件をご承認いただいたものとみなします。ご承認いただけない場合は、ご使用になる前に購入先に返品をお申し入れください。

画面例について

本書に記載している画面は一例です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合があります。また、操作状況やこの製品の状態によって表示が異なる項目などは「XXXXX」で表しています。

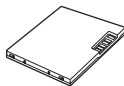
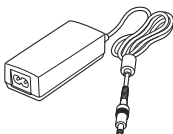
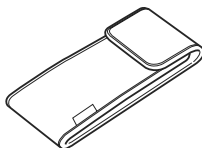
取扱説明書 活用編（PDF）について

表示方法については、「**取扱説明書 活用編と Windows ヘルプについて**」の「**取扱説明書 活用編（PDF）**」（☞25 ページ）を参照してください。

本書は、初めてこの製品をお使いになるときのほか、再インストールしてご購入時の状態に戻したときにも必要になりますので、大切に保管してください。

STEP 1 箱の中身を確認する

足りないものや破損しているものがあるときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

1 付属品がそろっているか確認しましょう。

※1 販売店でご購入の場合、あらかじめ本体に取り付けられています。
※2 W-SIM は箱に入っています。ただし本体のみのご購入の場合には、W-SIM は同梱されておりません。
※3 これらのパックは再インストール等に必要な重要なものです。大切に保管してください。また、パックの内容物についてはパックの裏面などで確認してください。

2 説明書などがそろっているか確認しましょう。

このほかに補足説明書などが入っている場合があります。

- □ はじめにお読みください※（本書）
- □ 取扱説明書 基本編※
- □ ウイルスバスター 2008 のご案内
- □ 電波干渉に関するご注意シール
- □ 修理診断シート

※ この製品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

スタイラスペン、AC アダプター（電源コード含む）、ソフトケース、ヘッドセットなどの付属品は、ウィルコムストア（オンライン販売）でご購入いただけます。（在庫につきましては、ウィルコムストアにてご確認ください）
なお、取り寄せになりますが、ウィルコム販売店でもご購入いただけます。

STEP 2 お使いになる前の準備

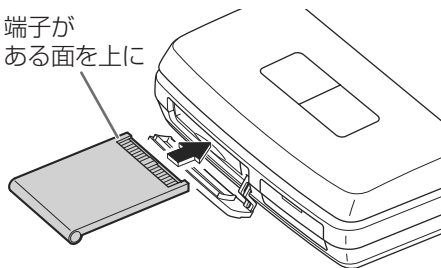
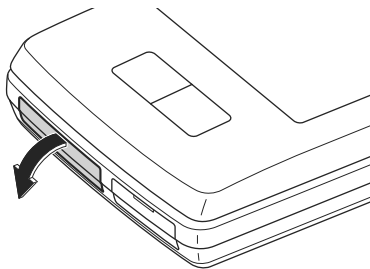
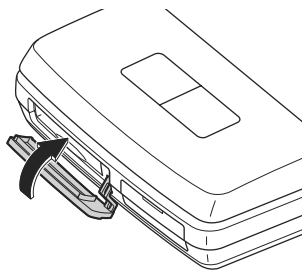
W-SIM とバッテリーパックの取り付け方について説明します。
この製品を販売店でご購入の場合は、あらかじめ本体に取り付けられていますので、
STEP3（☞9 ページ）に進んでください。

W-SIM を取り付ける

重要 **W-SIM の箱に入っている説明書は大切に保管してください**

- 他人が使用できないように、W-SIM は「PIN コード」「PUK コード」という 2 種類の暗証番号で保護されます。
  PIN コード　：4 〜 16 桁の任意の数字
  PUK コード：W-SIM の箱に入っている説明書に記載
  セキュリティ上、重要なものですので、説明書を大切に保管すると共に、上記のコードは控えを取るようにしてください。

1 **左側面のカバーを開ける。**

2 **W-SIM を端子側から差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む。**

3 **カバーを閉じる。**

ご注意！

- W-SIM の端子に指などが触れないようにしてください。
- W-SIM は奥まで押し込み、カバーは閉じてください。しっかりと取り付けていないと、正常に動作しないことがあります。

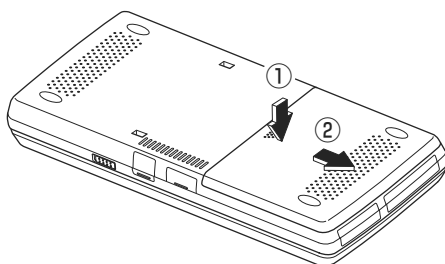
バッテリーパックを取り付ける

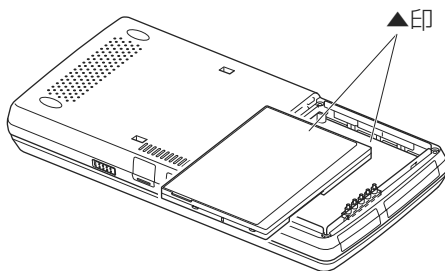
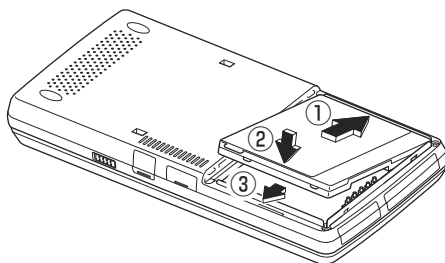
1 この製品を裏返す。

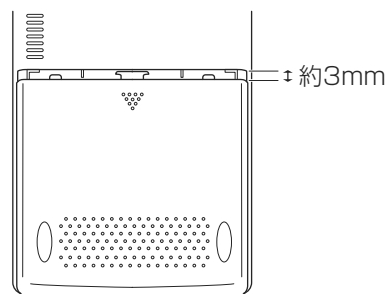
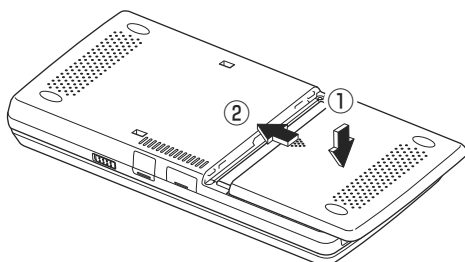
裏返して机の上などに置くときは

- ディスプレイが傷つかないように、柔らかい布などを敷いてください。

2 バッテリーパックのカバーを取り外す。

矢印の方向に押したまま（①）、スライドします（②）。

3 バッテリーパックを取り付ける。

バッテリーパックと本体の▲印を合わせて差し込み、しっかりとはめ込みます。

矢印の方向に押したまま（①）、はめ込みます（②、③）。

4 バッテリーパックのカバーを取り付ける。

バッテリーパックのカバーを、図の位置に置きます。

そのままスライドして取り付けます（①、②）。

5 この製品を表に返す。

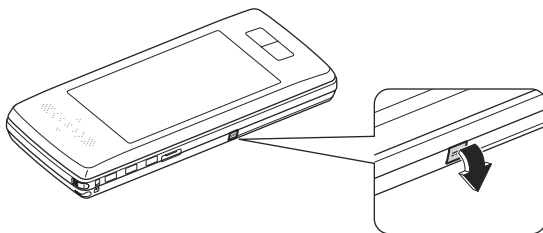
STEP 3 セットアップ

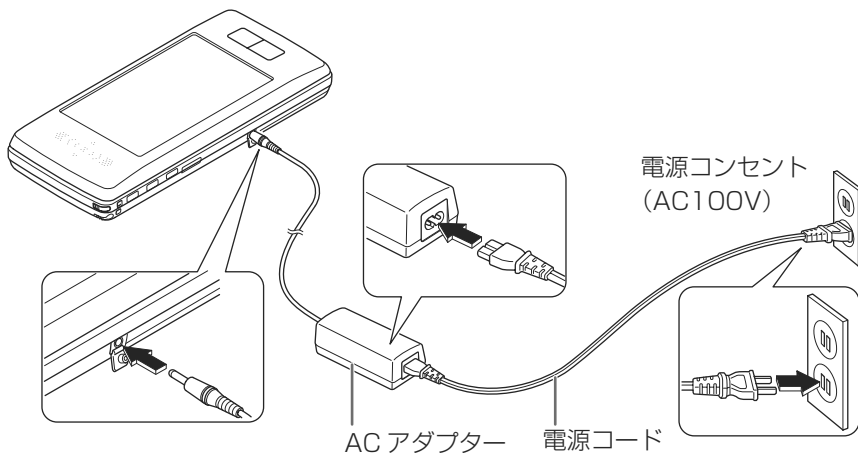
ご注意！

セットアップを無事に終了していただくために、以下の事項を必ず守ってください

- セットアップが完了するまで、電源を切らないでください。作業の途中で電源を切ると、Windows が使用できなくなることがあります。（セットアップが完了するまでに約 50 分かかります。）
- 必ず AC アダプターを接続した状態でセットアップを始めてください。
- セットアップが完了するまで、クレードル（別売）や周辺機器は接続しないでください。周辺機器が接続されていると、説明のとおりに動作しないことがあります。

AC アダプターを接続する

1 AC アダプタージャックのカバーを開く。

2 AC アダプターを図のように接続する。

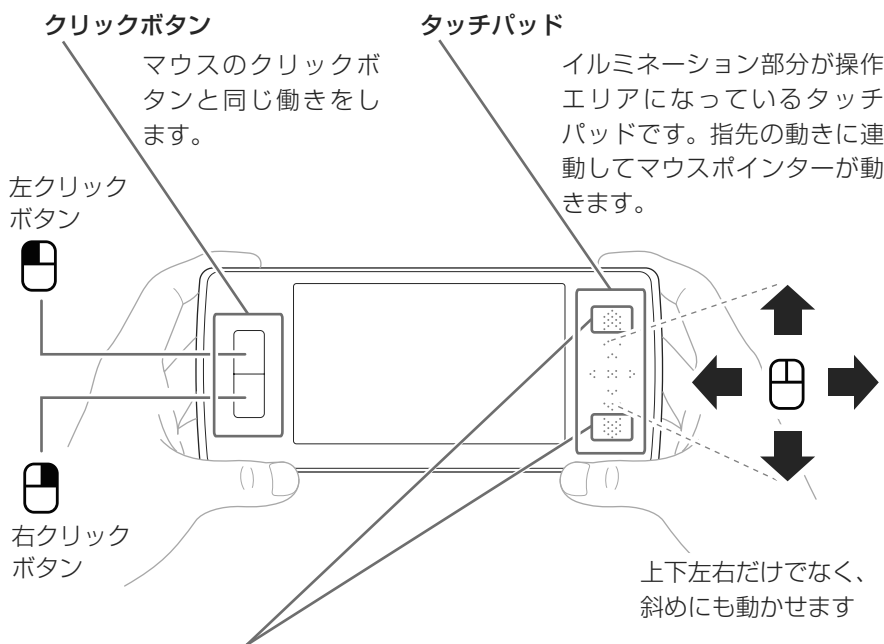
バッテリーパックの充電が始まります。

ご注意！

必ず付属の AC アダプターを使用してください

●AC アダプター（EA-UM1V）および電源コードは、必ずこの製品の付属品を使用してください。付属品以外のものを使用したり、傷や破損など異常のあるものを使用したりすると、発煙、発火、火災の原因になります。

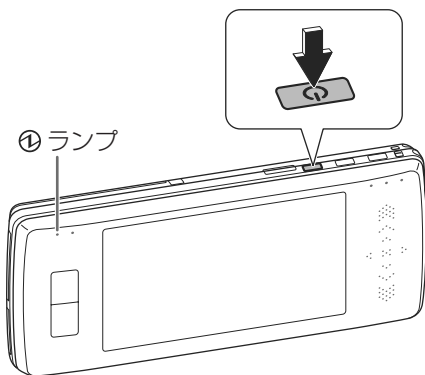
Windows のセットアップ

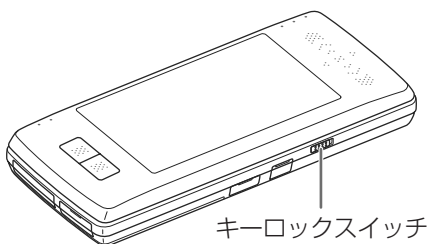
セットアップ時の操作について

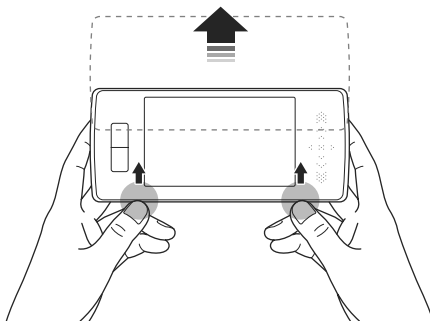
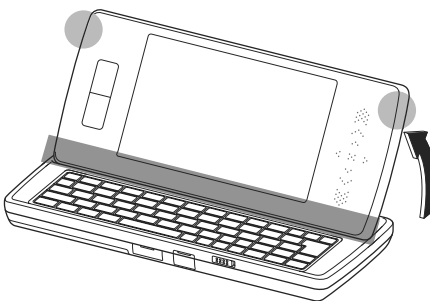
- **クリックボタンとタッチパッド**
  クリックボタンやタッチパッドは、指で操作します。

ご参考

●タッチパッドの中央部を「トン」と軽くタッチしても左クリックと同じ働きをします。
●タッチスクリーンの補正（☞16 ページ）をするまでは、スタイラスペンでタップした位置と画面の位置がずれます。タッチスクリーンの補正が終わるまでは、タッチパッドとクリックボタンで操作してください。

1 電源ボタンを押して電源を入れる。

電源ボタンは長押ししないでください。
⏻ ランプが点灯します。

電源が入らないときは

- バッテリーパックが正しく装着されているか、AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。
- この製品の下面にあるキーロックスイッチのロックが解除されていることを確認してください。（『基本編』（別冊）☞26 ページ）

2 デスクスタイルにする。

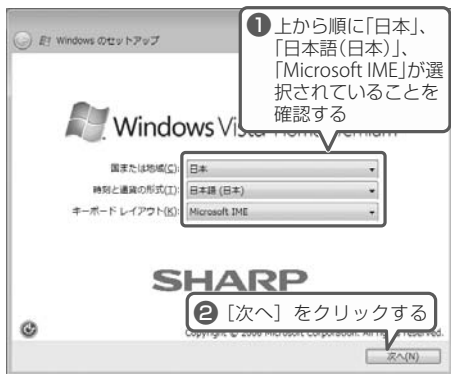
●部分を軽く押して開きます。

●部分を持ってディスプレイを起こします。

ご注意

- ディスプレイを起こすときや戻すときは、■ 部分に指やケーブルなどを挟まないようにご注意ください。

STEP 3

3 「Windows のセットアップ」（☞ 下記）画面が表示されるまで待つ。

途中、画面が暗くなったり（約 1 ～ 3 分程度）、停止しているように見えることがありますが、故障ではありません。

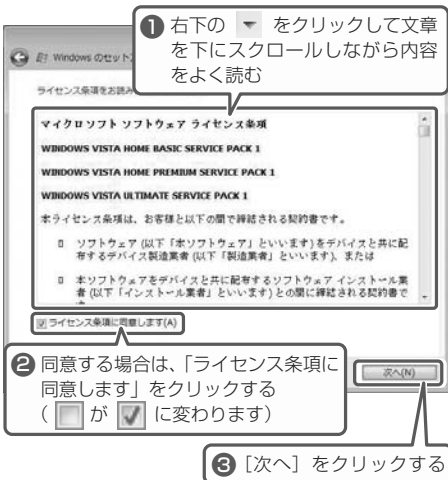
4 表示内容を確認する。

こんなときは

急に画面が暗くなったら

- 一定時間この製品を操作しないでいると、省電力機能が働いて画面表示が消えます。何らかのキーを押すと再び表示されます。

キーボードなどの操作をしても動作しないときは

- 電源ボタンを 4 秒以上押し続けて強制的に電源を切ります。 ⏻ ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上間隔をおいて、再度電源を入れてください。

5 ライセンス条項の内容をよく読む。

重 要 ライセンス条項に同意しないと ...

- Windows のセットアップができず、この製品を使うことができません。

6 この製品を使う人を登録する。

ご参考

- ユーザー名には、英数字だけでなく漢字やひらがな・カタカナも使用できます。
- 操作の途中で、画面にソフトウェアキーボードが表示された場合は、右上の ☒ をクリックして終了します。

7 コンピュータ名を入力し、［次へ］をクリックする。

8 Windows を自動的に保護する設定をする。

重 要

- 「推奨設定を使用します」を選択すると、インターネット接続時に Windows を最新の状態に更新します。更新プログラムなどをインストールするときは、インターネットに接続するため通信料がかかります。さらに、データ容量が多いときは時間もかかるため、ワイヤレス LAN などの高速ネットワークの利用をお勧めします。（『**基本編**』（別冊）の「**2 章 インターネットやメールの準備**」―「**インターネットに接続する方法**」を参照してください。）また、W-SIM での通信は、時間がかかるだけでなく、通信中は電話やライトメールなども使えません。

9 時刻と日付を設定し、［次へ］をクリックする。

10 「ありがとうございます」画面で［開始］をクリックする。

しばらくすると、Windows のデスクトップ画面が表示されます。「ウェルカムセンター」画面が表示されるまで、何も操作しないでください。

オンラインサインアップをする

Windows のセットアップ完了後、W-SIM ユーザー登録を行います。W-SIM ユーザー登録後、ウィルコムのサーバーに接続し、オンラインサインアップをします。
W-SIM ユーザー登録やオンラインサインアップは、電話の発着信、ライトメールの送受信、PHS 通信機能を使ってのホームページ閲覧などをするために必要です。
オンラインサインアップをすると、自動的にウィルコムのサーバーに接続されるので、画面の指示に従って項目を設定します。
また、「タッチスクリーンの補正」をしますので、操作はスタイラスペンでしてください。

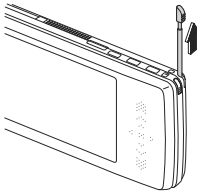
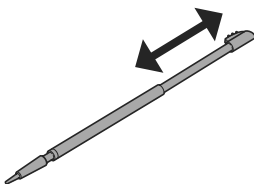
ご参考

- メールを送受信する設定（「Windows メール」の設定）や PHS 通信機能を使ってインターネットに接続する設定は自動でされます。
- オンラインサインアップを完了して設定された「CLUB AIR-EDGE」の内容やメールアカウントの内容は変更／削除しないでください。
  変更／削除すると、インターネットへの接続やメールの送受信ができなくなります。万一、変更／削除したときは、再度オンラインサインアップ※をしてください。
- W-SIM ユーザー登録をキャンセルすると、電話やライトメールなどは使用できません。
  W-SIM ユーザー登録をした後、オンラインサインアップをキャンセルすると、pdx メールアカウント、PPP 接続の自動設定はされません。
  W-SIM ユーザー登録を再度する場合は、オンラインサインアップ※をしてください。

※ （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「D4 アプリケーション」－「オンラインサインアップ」の順にクリックすると「オンラインサインアップ」が起動します。

スタイラスペンについて

スタイラスペンの取り出し

上面からスタイラスペンを取り出します。

スタイラスペンは、伸ばしたり縮めたりして使うことができます。

使用しないときは、なくさないように、本体に収納してください。

スタイラスペンでの操作

- **タップする**
  スタイラスペンで画面に軽くタッチして、すぐにスタイラスペンを離す操作を「タップ」と呼びます。マウス操作の「クリック」と同じ意味です。

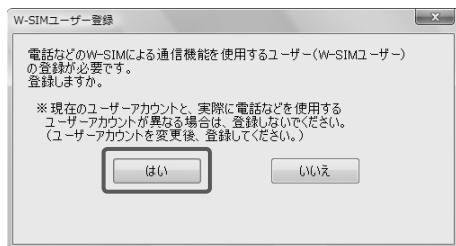
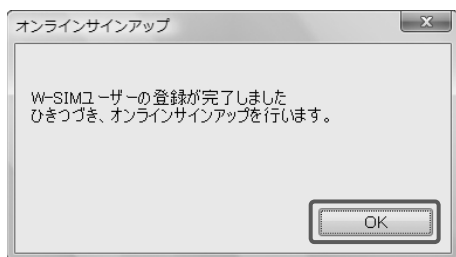
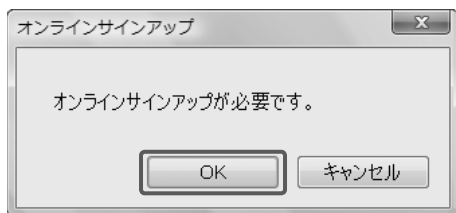
- **ダブルタップする**
  画面を軽く 2 回続けてタッチします。
  マウス操作の「ダブルクリック」と同じ意味です。
- **右クリックする**
  画面を 2 ～ 3 秒タッチしたままにすると、マウスカーソルのまわりに円が描かれます。その後、ペンを離すと右クリックと同じ働きをします。
- **ドラッグする**
  画面をタッチしたままスタイラスペンを動かします。

W-SIM ユーザーを登録する

Windows のセットアップ後、「W-SIM ユーザー登録」画面が表示されます。

「W-SIM ユーザー登録」画面が見えないときは

- 「ウェルカムセンター」画面に隠れています。タスクバーの「W-SIM ユーザー登録」をタップして表示させてください。

1 ［はい］をタップする。

2 ［OK］をタップする。

3 ［OK］をタップする。

ウィルコムのサーバーに接続され、「オンラインサインアップ」画面が表示されます。

4 オンラインサインアップの設定をする。

① 希望のメールアドレス（ユーザーネーム）を入力します。

○○○○ @ △△ .pdx.ne.jp

ユーザーネーム　ドメイン
（△△はウィルコムが指定する文字で、自動的に設定されます）

ユーザーネームは、以下の制限内であれば自由に設定できます。

- 文字数：4 文字以上 20 文字以下
- 文字種：半角英数字、「－」（ハイフン）、「＿」（アンダーバー）
- 1 文字目は英字のみ使用可能
- 英字はすべて小文字として扱われます

同じユーザーネームがすでに登録されている場合

- 入力したユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを指定し直してください。

② 画面の説明を読み、高速化サービスを利用するかどうか、お知らせメールの配信を希望するかどうかを選択します。

③［これで設定を行う］をタップします。

STEP 3

5 「切」をタップする。

「D4 Status Monitor」（この製品の専用ガジェット）のインストール確認画面が表示されています。

ご参考

- 「ファイル」の「アプリケーションの終了」や [×]、【Esc】キーを押しても終了します。

6 ［インストールする］をタップする。

［インストールしない］を選択すると、再起動のたびにインストール確認画面が表示されます。

ご参考

- 「D4 Status Monitor」がインストールされると、サイドバーに表示されます。サイドバーやガジェットは、非表示にすることもできます。

「基本設定」画面が表示されます。

タッチスクリーンを補正する

1 ［位置調節する］をタップする。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。

2 ［許可］をタップする。

補正の画面が表示されます。

3 画面の赤色丸印の中心を少し長くタップする。

赤色丸印が移動するので、以降同じ操作を繰り返します。（9 回）
画面下部の青いバーが右端に達する前に、9 点のタップを終了してください。

タップが終わると「基本設定」画面に戻ります。
「STEP4 基本設定」（☞18 ページ）に進んでください。

オンラインサインアップで設定した内容を確認／変更する

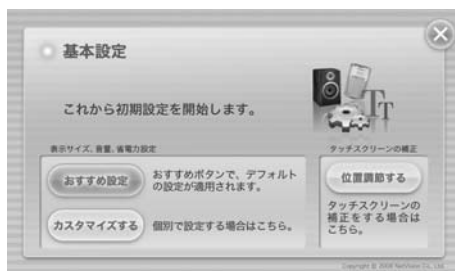
- オンラインサインアップで設定した内容を変更するときは、 （スタート）をタップし、「すべてのプログラム」－「D4 アプリケーション」－「オンラインサインアップ」の順にタップします。選択画面でオンラインサインアップを選択すると、オンラインサインアップが起動します。確認画面で［詳細設定］をタップするとウィルコムのセンターに接続します。表示された画面で確認や変更したい項目をタップし、画面下方にある［この内容で登録する］をタップしてください。
- メールアドレスを変更する場合は、表示された画面の「6. メールアドレス変更」をタップし、メールアドレスを変更してください。メールアドレスを変更した場合、変更前のアドレスあてのメールは届かなくなります。

STEP 4 基本設定

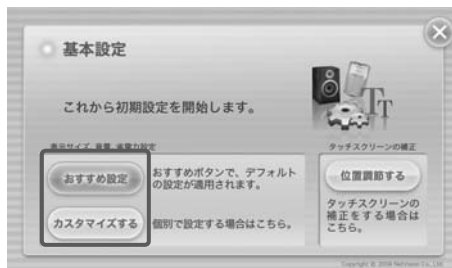
オンラインサインアップ完了後に、この製品の基本設定をします。
「D4 基本設定」を使用することで、複数の項目をまとめて設定できます。

「D4 基本設定」の主な内容

- 表示サイズ（画面の文字サイズやアイコンサイズなど）の選択
- システムの音量の調節
- 省電力設定を 3 つの電源プランから選択
- 「Windows Live Hotmail」「Gmail」「Yahoo! メール」「OCN」などのメールサービスを、この製品で使用するための設定（D4 メールランチャー）

オンラインサインアップ後、「基本設定」画面が表示されます。

ご参考

- メール設定だけをするときは、（スタート）をタップし、「すべてのプログラム」－「D4 アプリケーション」－「D4 メールランチャー」の順にタップします。

1 ［おすすめ設定］または［カスタマイズする］をタップする。

おすすめ設定：
　表示サイズ･システムの音量･省電力設定が推奨設定に自動的に設定される。「おすすめ設定」を選択したときは手順 3（☞ 次ページ）に進んでください。

カスタマイズする：
　表示サイズ･システムの音量･省電力設定を手動で設定する

2 手順 1 で［カスタマイズする］を選択したときは、各項目を手動で設定する。

画面の指示に従って順に設定してください。

3 確認画面で［完了］をタップする。

処理が終わると、設定完了画面が表示されます。

4 ［OK］をタップする。

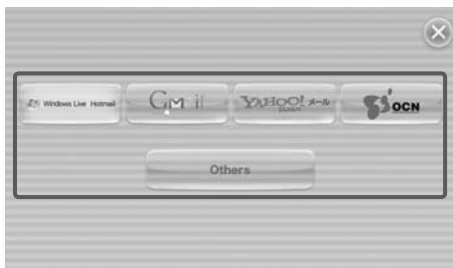
「その他の設定について」画面が表示されます。

5 ［OK］をタップする。

「続けてメールの設定をしますか？」と表示されます。

6 ［はい］（または［いいえ］）をタップする。

はい　：手順 **7** のメール設定に進む
いいえ：「基本設定」画面が閉じる

7 使用するメールサービスのプロバイダーをタップする。

他のプロバイダーのメール設定をするときは［Others］をタップします。
以降、画面の指示に従って操作します。

STEP 4

このような機能があります

機能	参照・説明
電話	『基本編』(別冊) ☞ 53 ページ ● 電話をかける／受けることができます。(電話を使用するときは、付属のヘッドセットを接続します。)
メール	『基本編』(別冊) ☞ 72 ページ ● パソコンや PHS、携帯電話などとメールを送受信できます。
インターネット	『基本編』(別冊) ☞ 84 ページ ● ホームページの閲覧ができます。
ワンセグ	『基本編』(別冊) ☞ 87 ページ ● ワンセグ放送を楽しめます。
カメラ	『基本編』(別冊) ☞ 92 ページ ● 静止画／動画を撮影できます。
名刺管理	『基本編』(別冊) ☞ 97 ページ ● 名刺をデータ化して Windows アドレス帳に登録できます。
音楽／動画	『基本編』(別冊) ☞ 99 ページ ● この製品やネットワーク上の音楽／動画を楽しめます。
ファイル共有	『活用編』(PDF) ☞ 25 ページ ● ネットワークに接続された他のパソコンから、この製品のデータを見たり、編集したりできるようになります。
データ転送	『活用編』(PDF) ☞ 25 ページ ● 他のパソコンからこの製品にインターネットやメールの設定、作成したファイルなどを転送できます。
バックアップ	『活用編』(PDF) ☞ 25 ページ ● microSD カードや USB メモリーなどにデータをバックアップできます。

大切なお知らせ

セキュリティ対策をしましょう

この製品をコンピュータウイルス（以下ウイルスと表記します。）や不正アクセスから守るために、必ずセキュリティ対策をしてください。
ウイルスとは、悪意を持って作られたプログラムのことで、不正アクセスとは、インターネットやネットワーク経由で第三者が不正にこの製品に侵入する行為のことです。ウイルスに感染したり、不正アクセスされてしまうと、誤動作、データ破壊、個人情報流出など、さまざまな被害が生じます。これらの被害を未然に防ぐためには、次のようなセキュリティ対策が必要です。

- **Windows 自動更新（Windows Update）**
  インターネット経由で Windows の更新プログラムを自動的にインストールする、マイクロソフト社が提供するサポート機能です。Windows Update をすると、ウイルスの侵入や不正アクセスなどの入り口となる「セキュリティホール」と呼ばれる Windows の問題点が自動的に修復され、Windows を最新の状態にできます。

ご参考

- 更新プログラムなどをインストールするときは、インターネットに接続するため通信料がかかります。さらに、データ量が多いときは時間もかかるため、ワイヤレス LAN などの高速ネットワークの利用をお勧めします。（『**基本編**』（別冊）の「**2 章 インターネットやメールの準備**」－「**インターネットに接続する方法**」を参照してください。）また、W-SIM での通信は時間がかかるだけではなく、通信中は電話やライトメールなども利用できません。

- **セキュリティ対策ソフトの導入**
  この製品には、セキュリティ対策ソフトの「ウイルスバスター 2008」がインストールされています。
  「ウイルスバスター 2008」のアップデート機能を有効にすると、90 日間無料で「ウイルスバスター 2008」を使用できます。

- **ファイアウォール**
  第三者がインターネットやネットワークを経由して不正アクセスするのを防いだり、この製品内の情報が外部に流出するのを防ぐのに役立ちます。ファイアウォールには、Windows のファイアウォール機能を利用する方法やセキュリティ対策ソフトのファイアウォール機能を利用する方法があります。
  ご購入時は、「ウイルスバスター 2008」のファイアウォール機能が有効に設定されています。

セキュリティ対策は次の順序でします。

Windows を最新の状態にする
（☞ 次ページ）

セキュリティ対策ソフトについて
（☞23 ページ）

Windows を最新の状態にする

①「Windows Update」画面を表示する。
（スタート）をタップし、「すべてのプログラム」－「Windows Update」をタップします。
②「Microsoft Update」をインストールする。
「他の製品の更新プログラムを取得します」をタップし、以降は画面の指示に従って操作します。
操作の途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［続行］をタップします。

2 回目以降の Windows Update について

● 「**STEP3 セットアップ**」の「**Windows のセットアップ**」の手順 **8**（☞13 ページ）で「推奨設定を使用します」を選択した場合は、インターネット接続時に更新プログラムを定期的にチェックし、更新プログラムがあると自動的にインストールします。手動で Windows Update する場合は下記の手順になります。なお、Windows Update は、インターネットに接続するため通信料がかかります。さらに、データ量が多いときは時間もかかるため、ワイヤレス LAN などの高速ネットワークの利用をお勧めします。（『**基本編**』（別冊）の「**2 章 インターネットやメールの準備**」－「**インターネットに接続する方法**」を参照してください。）また、W-SIM での通信は、時間がかかるだけでなく、通信中は電話やライトメールなども使えません。
①「Windows Update」画面を表示し、［更新プログラムの確認］をタップする。
② 以降は、画面の指示に従って操作してください。
● 更新プログラムがインストールされると、再起動が必要な場合があります。再起動のメッセージ画面が表示されたときは、画面の指示に従ってください。
● スタートメニューに が表示されているときは、Windows Update の「優先度の高い更新プログラム」のダウンロードが完了している状態です。
をタップすると、「優先度の高い更新プログラム」のインストールが開始され、次のメッセージが表示されます。
- 「コンピュータの電源を切らないでください。」
- 「更新プログラムをインストール中（○個中○個）」

インストールが完了すると、自動的に電源が切れます。

万一に備えてリカバリ DVD を作成してください

この製品にトラブルが発生したときの、トラブル解決方法のひとつに再インストールという方法があります。

通常は、ハードディスクに保存されているデータを使って再インストールを実行しますが、ハードディスクが故障したり、ハードディスクに保存されている再インストール用のデータが壊れたりしたときは、ハードディスクから再インストールできなくなってしまいます。そのような場合に備えて、**セットアップ完了後、早い段階でリカバリ DVD を作成しておいてください。**

リカバリ DVD の作成のしかたと再インストールのしかたについては、『**基本編**』（別冊）の「**リカバリ DVD の作成**」および「**再インストール（ご購入時の状態に戻す）**」を参照してください。

ワンセグ放送を録画予約するときは

Windows Update 機能を推奨設定で使用しているときは、更新プログラムがインストールされると自動的に再起動されることがあります。ワンセグ放送の録画中、Windows Update によって再起動された場合、録画は停止されるため注意が必要です。更新プログラムのインストールについて詳しくは、Windows の「ヘルプとサポート」（☞26 ページ）を参照してください。

セキュリティ対策ソフトについて

この製品には、新種のウイルスや悪意のあるプログラムからこの製品を守るために、「ウイルスバスター 2008」がインストールされています。
インストールされている「ウイルスバスター 2008」は 90 日版（無料お試し版）です。試用期間が終了すると全ての機能が利用できなくなりますので、ダウンロード販売などで製品版を購入してください。
「ウイルスバスター 2008」について詳しくは、『**ウイルスバスター 2008 のご案内**』（別紙）を参照してください。

ウイルスバスター 2008 のご案内

「ユーザーアカウント制御」画面とは

この製品のシステムに影響するような重要な設定を変更しようとしたり、アプリケーションソフトをインストールしようとすると、操作途中に「続行するにはあなたの許可が必要です」、「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」などの確認画面が表示されることがあります。この確認画面を「ユーザーアカウント制御」画面といいます。
この製品を何人かで共有して使用している場合などでは、管理者以外のユーザーが設定を変更したり、プログラムを実行しようとするときには、この「ユーザーアカウント制御」画面で管理者アカウントのパスワードを入力するように要求されます。
コンピュータウイルスや不正アクセスによって、ユーザーの許可なくこの製品の設定が変更されたり、プログラムが実行されることを防ぐため、この「ユーザーアカウント制御」画面で、操作を続行（またはプログラムの実行を許可）するか、キャンセルするかを確認します。
「ユーザーアカウント制御」について詳しくは、Windowsの「ヘルプとサポート」（☞26ページ）を参照してください。

取扱説明書 活用編とWindowsヘルプについて

取扱説明書 活用編（PDF）

『**基本編**』（別冊）には、基本的な操作方法を記載しています。より詳しい活用方法や問題が発生したときの対処方法は、『**活用編**』（PDF）に記載しています。
『**活用編**』（PDF）の表示方法は、この製品の電源を入れ、以下の手順に従ってください。

1 （スタート）をタップし、「すべてのプログラム」ー「取扱説明書」ー「取扱説明書　活用編」の順にタップする。

ご参考

- 「Adobe Reader」を初めて起動したときは、使用許諾契約書が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

2 ページ移動ボタンをタップしたり、わからない用語を検索する。

見たいページが表示されます。

Windows のヘルプ

Windows の詳しい説明は、Windows のヘルプを参照してください。

（スタート）をタップし、「ヘルプとサポート」をタップする。

ソフトのヘルプも参照してください

- Windows に標準搭載されるソフト(「Windows Internet Explorer」や「Windows メール」など)について、操作方法がわからないときは、各ソフトのヘルプを参照してください。